#### 届出書

届出日を記入 (着エ日の7日前まで) (A4)

令和○○年×□月△□日

佐伯市長 ●● ●● 殿

フリカ゛ナ

サイシゲンカ タロウ

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

再資源化 太郎

(郵便番号**876**-○○○)電話番号**0972**- ○○ - ××××

住所<u>**大分県佐伯市**△△-△△</u>

(転居予定先)

(郵便番号**876**-××××)電話番号**0972**- ×× - ○○○○

住所**大分県佐伯市**〇〇 – 〇〇

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1		J	_ [	事	の	相	Ŧ.	要
	6	٦-	_	#	t a		H	4/

①工事の名称 ○○住宅解体工事

②工事の場所 **大分県佐伯市** | - | - | - |

80㎡を越えてなければ届出義務なし

③工事の種類及び規模

✓建築物に係る解体工事

用途**専用住宅**、階数**2**、工事対象床面積の合計**100** m2

□建築物に係る新築又は増築の工事 用途 、階数 、工事対象床面積の合計 m2

□建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 、階数 、請負代金 万円

□建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 万円

④請負・自主施工の別: ☑請負 □自主施工

請負か自主施工かを必ずチェック 請負の場合は、必ず下記項目も記入

建設業許可の場合は、こち

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリカーナ

マルバツカイタイ カイタイ ジロウ

①氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株) ○×解体

(郵便番号**876**-××××)電話番号**0972**-○○-××××

号 (

②住所**大分県佐伯市□□** - ○ ○

③許可番号(登録番号)

□建設業の場合

□大臣□知事( - ) 建設業許可

らを記入

主任技術者(監理技術者)氏名\_

✓解体工事業の場合

解体工事業登録<u>★分県</u>知事<u>○×△□</u>号

技術管理者氏名 大分 一郎

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

元請業者が発注者へ説明 書により説明した日を記入

令和○○年□□月△△日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3 により記載すること。

工程表と同じ日付を記入

5. 工程の概要

別紙のとおり

(工事着手予定日) 令和○○年□□月△△日

(工事完了予定日) 令和○○年××月□□

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を紙付すること。

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号

# 分別解体等の計画等

	建築物の構造				造 □ 骨造	]鉄骨鉄筋: □コンクリ					造 )
		建築	で物の状況	築年数 その他(	30	年、7	煉数 _		1		棟 )
	築物に関 る調査の 結果	周辺	2状況	周辺にあ 敷地境界 その他(		☑ 病院 短距離		1	施設 □: □その他( m	学校 )	)
				建築	築物に	関する調査	この結果	1	工事	着手前に割	実施する措置の内容
		作業	<b>美場所</b>	作業場所 その他(		十分 ☑▽ <b>セの使用必</b>	下十分 <b>要</b> )		隣地使用の	)承諾済、	道路使用許可洛
7-11. 6	障害 前面 搬出経路 通学 その				障害物 □ 有( ) ☑無 前面道路の幅員 約 4 m					員の常駐 ックでの	撤出
する	築物に関 る調査の 果及び工	残存	至物品	✓有 ( □ 無		エアコン	)		工事施工	きでに搬出	はする
事	帯及び工 着手前に 施する措		全建設資材 2付着物	□有( <b>☑</b> 無			)				
置	の内容	他法令関	至解生法石 綿則	特定建設 ☑無		への付着(		_,,,			
		係	フロン(フロ ン排出抑 制法)			目のエアコン グ類が使われ					
		その	,	有害物質	有り	(0000	))		近隣対策及 有害物質		
工			工程		7-1- 1-1-	+ /II.   VI.		業内容			分別解体等の方法
程ごとの	①建築設	'備•▷	勺装材等		/建築記 ☑有	设備・内装材 □無	才等の耳	又り夕トし	,		<ul><li>✓手作業</li><li>□手作業・機械作業の併用</li><li>併用の場合の理由(</li></ul>
作業内	②屋根ふ	き材			屋根ふき材の取り外し ☑有 □無					<ul><li>✓手作業</li><li>□手作業・機械作業の併用</li><li>併用の場合の理由(</li></ul>	
容及び	③外装材	•上音	部構造部分		外装标 ☑有		告部分の	り取り場	要し		□手作業 □手作業・機械作業の併用
解体	<ul><li>④基礎•</li></ul>	表礎<	(°V)		基礎・基礎ぐいの取り壊し ☑有 □無			L		□手作業 ☑手作業・機械作業の併用	
方法	⑤その他 (	)			口有	1の取り壊し ☑無		(0)	(a) (1) a lil-		□手作業 □手作業・機械作業の併用
	工-	事の:	工程の順序		□その その他	)他( Lの場合の理	里由(		③→4の順 		))
	☑内装材	に木	材が含まれる	5場合	□可	程における木 ☑不可 ○場合の理			となる建設資料 1 <b>の構造上</b> 、		取り外し <b>ドできないため</b> )
			上建設資材の量の			40	<u>۱</u>	ン			
			廃棄物の種			種類			量の見込る	<del></del>	発生が見込まれる部分(注
			びその発生が	が見込ま	☑コン	クリート塊			25	15.	
発生	れる建築	初(7)	部分		□アスプ	アルト・コンクリ	 ト塊		25	トントン	
見 込					☑建設	设発生木材			10		<b>☑</b> 1 <b>☑</b> 2 <b>☑</b> 3 □6 □5
量	量 (注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材 ③					上部構造部分		基礎ぐい	<b>IU</b> ⑤その他	トン	IUW
備者											

# 記載例② ※RC造の場合 分別解体等の計画等

建築	物の構造	□木; □鉄 <sup>†</sup>		է骨鉄筋コン ]コンクリート			コンクリート 他 (	造 )		
	建築物の状況	築年数 その他(	30	年、棟数		1		棟 )		
建築物に関する調査の結果	周辺状況	周辺にあ 敷地境界 その他(			□商業加 <u>1</u> <b>駅前</b>	施設 □ □その他( m -	) )	)		
		建组	薬物に関	する調査の網	洁果	工事	着手前に割	実施する措置の内容		
	作業場所	作業場所 その他(	隣地0	)使用必要	)	隣地使用	の承諾洛、	道路使用許可洛		
	搬出経路	障害物 前面道路 通学路 その他(	□有( の幅員 ☑有 <b>大型</b> 耳	) <b>☑</b> 無 約 <u>4</u> □無 <b>▶通行不可</b>	_ m	交通整理 2トント <sup>2</sup>	員の常駐 ラックでの	搬出		
建築物に関する調査の 結果及び工	残存物品	<ul><li>✓ 有 (</li><li>□無</li></ul>	業務	用エアコン	)	適正処理 工事施工	の実施 までに搬出	はする		
事着手前に 実施する措	特定建設資材 への付着物	<ul><li>✓ 有 (</li><li>□無</li></ul>			)					
置の内容	他 石綿(大気汚法 染防止法·安 全衛生法石 綿則 フロン(フロ	特定建設 □無		の付着( 🗹		関係法令 石綿作業	の届出済 主任者を追	選任済		
	フロン(フロン   ン排出抑   制法)			ウエアコン・将 類が使われて		フロン類の	9収済			
	その他									
I	工程	ı			作業内容	Š		分別解体等の方法		
<u>ا</u> ک	d備·内装材等			聞·内装材等 □無	の取り外し			<ul><li>✓手作業</li><li>□手作業・機械作業の併用</li><li>併用の場合の理由(</li></ul>		
の 作 ②屋根ふ 業	き材		屋根ふき材の取り外し □有 ✓ 無					□手作業 □手作業・機械作業の併用		
内容 る。 ②外装材	・上部構造部分		外装材・上部構造部分の取り							
び 解 4 基礎・記 体	基礎ぐい		<ul><li>✓有 □無</li><li>基礎・基礎ぐいの取り壊し</li><li>✓有 □無</li></ul>				<ul><li>✓手作業・機械作業の併用</li><li>□手作業</li><li>✓手作業・機械作業の併用</li></ul>			
方 法 ( ( ( 方 (	)		その他の □有	)取り壊し ☑無				□手作業 □手作業・機械作業の併用		
工	事の工程の順序		✓その他の	場合の理由	程におけ	る①→3→ 屋根ふ	・4の順序 き材が無し			
☑内装材に木材が含まれる場合			☑可 不可の場	こおける木材の □不可 易合の理由(		<b>きとなる建設</b> 資	「材の事前の」	取り外し )		
	られた建設資材の量			,100	トン					
	資材廃棄物の種 み及びその発生		✓コンク	種類 IIート曲	1	量の見込	.み	<ul><li>発生が見込まれる部分(注</li><li>□① □② ☑③ ☑④</li></ul>		
物 れる建築発	物の部分	が兄心よ		リート塊 レト・コンクリート均		950	トン			
生見			,	ド・コンクリードタ <u></u> 	F		トン			
込 量 (注) (2)						80	トン			
(注) ①建多	発設備・内装材等 ②屋村 ・フェー	表ふき材 ③	外装材・上部	構造部分 ④基	礎・基礎ぐい	⑤その他				
備考										

#### 届出書

届出日を記入 (着エ日の7日前まで)
冷和○○年×□月△□日

佐伯市長 ●● ●● 殿

フリカ・ナ

マルバツジュウタク シンチクタロウ

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (郵便番号**876**-○○○)電話番号**0972**- ○○ - ××××

(株)○×住宅 新築太郎

住所**大分県佐伯市**△△-△△

(郵便番号 - )電話番号 (転居予定先)

住所\_

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

1. 工事の概要		記			新築・増築で500㎡以上でなければ、届出義務なし
①工事の名称	00マンション	新築工事		L	
②工事の場所	大分県佐伯市()	0-00			
③工事の種類及び	が規模				
□建築物に係る	解体工事用	途、階数	、工事対	対象床面積の~	合計 <u>m2</u>
✓建築物に係る	新築又は増築の工事	用途 共同住	<b>主</b> 、階数 <u>12</u>	_、工事対象	▼ 末面積の合計 <u>11.000 m2</u>
□建築物に係る	新築工事等であって新	築又は増築の工	事に該当しない	to _	16.00 IE1V II
	用途	、階数	、請負代金	万円	修繕・模様替で1億円以上で なければ、届出義務なし
	ものに係る解体工事又 の別: ☑請負 □自主		請負代金	万円	
2. 元請業者(請負勢	契約によらないで自ら施	正工する場合は記	載不要)		
		-11 1.* 1.			
0	っては商号又は名称及		· ——		ソ ケンセツ ジロウ 設 <b>建設 次郎</b>
(郵便番号87	<b>6</b> -×××)電話番	が代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○(	· ——		設建設 次郎
(郵便番号87	<b>6</b> -××××)電話番 <b>左伯市○○-△△</b>	が代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○(	· ——		
(郵便番号 <b>87</b> ②住所_ <b>大分県</b>	<b>6</b> −××××)電話番号 <b>左伯市○○−△△</b> 番号)	が代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○(	· ——		設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の
(郵便番号 <b>87</b> ②住所 <b>大分県</b> ③許可番号(登録 ✓建設業の場合	<b>6</b> −××××)電話番号 <b>左伯市○○−△△</b> 番号)	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○0	) )-××××	(株) ○△建	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入
(郵便番号 <b>87</b> ②住所_ <b>大分県</b> ( ③許可番号(登録 ✓建設業の場合 建設業許可	<b>6</b> -×××)電話番号 <b>左伯市○○ - △△</b> 番号)	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○( 知事 <u>(般-<b>20</b>)</u>	) )-××××	(株) ○△建	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入
(郵便番号 <b>87</b> ②住所_ <b>大分県</b> ( ③許可番号(登録 ✓建設業の場合 建設業許可	<b>6</b> -×××)電話番- <b>左伯市○○ - △△</b> 番号) <b>大分県</b> □大臣 <b>☑</b> 〔理技術者〕氏名	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○( 知事 <u>(般-<b>20</b>)</u>	) )-××××	(株) ○△建	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入
(郵便番号 <b>87</b> ②住所 <b>大分県</b> ( ③許可番号(登録 ✓建設業の場合 建設業許可 主任技術者(監 □解体工事業の	<b>6</b> -×××)電話番- <b>左伯市○○ - △△</b> 番号) <b>大分県</b> □大臣 <b>☑</b> 〔理技術者〕氏名	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -〇( 知事 <u>(般-<b>20</b>)</u>	) )-××××	(株) ○△建	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入
(郵便番号 <b>87</b> ②住所 <b>大分県</b> ③許可番号(登録 ✓建設業の場合 建設業許可 主任技術者(監 □解体工事業の 解体工事業登録	<b>6</b> -×××)電話番号 <b>左伯市○○-△△</b> 番号) <b>大分県</b> □大臣 <b>✓</b> <b>大分県</b> □大臣 <b>✓</b> <b>大分県</b> □大臣 <b>✓</b> 場合	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○( 知事 <u>(般-<b>20</b>)</u>	) )-××××	(株) ○△建	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入
(郵便番号 <b>87</b> ②住所 <b>大分県</b> ③許可番号(登録 ②建設業の場合 建設業許可 主任技術者(監 □解体工事業の 解体工事業登 技術管理者氏。 3. 対象建設工事の	<b>6</b> -×××)電話番- <b>左伯市○○</b> - △△ 番号) <b>大分県</b> □大臣 ✓ 正理技術者) 氏名 場合 禄 知事	び代表者の氏名 号 <b>0972</b> -○○○ 知事 <u>(般-<b>20</b>)</u> ———号		(株) ○△ <b>建</b> ( <u><b>建築</b></u> ⊥	設 建設 次郎 土木・建築・とび、土工の 何れかを記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1 建築物に係る新築工事等については別表2 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和○○年□□月△△日 (工事完了予定日) 令和<u>○○年××月□□日</u>

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別<del>紙を添付すること。</del>) (注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号

工程表と同じ日付を記 入

記載例③ ※新築の場合

### 建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)

# 分別解体等の計画等

使頻類	用する特定	建設	党資材の種		ィクリート スファルト・3			及び鉄から ☑木材	成る建設資	資材			
		建築	物の状況	築年数		年、棟数				_棟			
建金	築物に関			その他(					- >// / /	)			
	る調査の			周辺にあ	る施設	☑住宅			₫学校	/ <b>L</b> 3#(E)		\	
	結果			事业中等	早との最短』	□病院		✓ その他(		幼稚園		)	
				<sup>放地現す</sup> その他(				m 通量多い	)				
		$\vdash$								- W. 1 -		[	
					物に関する			上 事	着手前に気	美施する:	措置(	)内容	
		┃作業 ┃	場所	作業場所	f <b>▽</b> 十分	} □不-	十分	道路使用	許可を取得	}			
		搬开	経路	その他(障害物	<b>☑</b> 有( <b>未</b>	<i>)</i> 舗装) □	<del>/   </del>						
		אַניינן ביי	1小土 11日		の幅員が		m	<b>断继振</b> 弧	置によりエ	事用:省9	えの確	(D	
				通学路	☑有		無	<b>交通整理</b>		争时起的	日の小臣	IJK	
建金	築物に関			その他(	大型車道	<b>針</b> 可能	)						
す	る調査の		建設資材へ	□有									
	果及び工 着手前に		・着物(修繕・ 様替工事の	_ (			)						
	ョナ刑に 施する措		み)	☑無									
置	畳の内容	他法	石綿(大気汚 染防止法·安	□有 特定建設	資材への不	、善( □右	· □無)						
		令	全衛生法石綿則	☑無	AU VI	/H ( L n	□ /\\\/						
		関係	フロン(フ		業務用のご	ェアコン・冼	凍冷蔵						
		DN:	ロン排出 抑制法)		っフロン類が	使われてい	るもの)						
		7.0		☑無									
		その	1111										
工			工程		N#	~ <del>*</del>	3 <i>-</i>	作業内	勺容				
程ご	①造成等	•			造成等の	上争	☑有	□無					
と	②基礎・2	基礎<	(`V`		基礎・基礎ぐいの工事 ✓有 □無								
の作	③上部構	造部	分·外装		上部構造部分・外装の工事 ☑有 □無								
業内	<ul><li>④屋根</li></ul>				屋根の工	事 🔽	有	無					
容	(□ 7卦 松 ∋⊓	/#: <b>-</b>	<i>₩</i>		建築設備	. <b>出</b> 生 年 $\sigma$	(十重	<b>☑</b> 有	□無				
	⑤建築設	11用•1	勺装寺						<u>₩</u>				
	⑥その他 (		仮設	)	その他のこ	工事	☑有	□無					
			廃棄物の種 びに特定建		種	類		量の見込	み	便用す 見込		又は第 部分(	
物			世築物の部分		☑コンクリ	ート塊						<b>2</b> 3	
発生	定建設資	材廃	棄物の発生					30	トン	<b>2</b> 5	□6		
見	まれる建筑	架物(	り 部分		☑アスファルト・	コンクリート塊					$\square$ 2		$\Box 4$
込量					☑建設発	H- <del></del>		<u>10</u>	トン	_	<b>∠</b> 6		
					₩ 建放光:	土小彻		20	157				<b>4</b>
	(注) ①造成	<b>文</b> 等 ②	基礎 ③上部構	造部分·外装	L - 4屋根 5類	     実築設備・内装		<b>20</b> )他	トン	<b>Iv</b> □	<u>~ U</u>		
備。	考												

(A4)

佐伯市長 ●● ●● 殿			令和○(	○年×□月△□目
発注者又は自主施工者の氏名(法人にお	かっては商号又は名称及び代		マルバツガス ○×ガス (: ) <b>72</b> - ○○	
	大分県佐伯市△△			
年月 <u>年月</u> (転居予定先) (郵便番		<u>ムームム</u> 話番号 -		
	/-2	нь ш		
,— <i>,</i> ,,,				
建設工事に係る資材の再資源化等に関	引する法律第10条第1	項の規定により、	下記のとおり届	け出ます。
	記			
1. 工事の概要				
①工事の名称 <u>ガス管設置工</u> 事	<u> </u>			
②工事の場所 <u>大分県佐伯市</u>	]××			
③工事の種類及び規模				
□建築物に係る解体工事	用途、階数_	、工事対象	家床面積の合計	<u>m2</u>
□建築物に係る新築又は増築の工事	用途、階	数、工事	対象床面積の台	計 <u>m2</u>
□建築物に係る新築工事等であって	新築又は増築の工事	に該当しないもの	י י	
用途	、階数、 「又は新築工事等	· ·		工事額が500万円以上でなければ、届出義務なし
④請負・自主施工の別: ☑請負 □自		H11771 ( 122	73   3	
2. 元請業者(請負契約によらないで自ら	施工する場合け記載	:不要)		
	フリカナ		サンカクケンセツ ケ	- Lu sini
①氏名(法人にあっては商号又は名称)			サンカリチンセリー!  *)○△建設	
(郵便番号 <b>876</b> -××××)電話都	番号0972-○○	$-\times\times\times$		
②住所 <u><b>大分県佐伯市</b>○○-△△</u>	7			-
③許可番号(登録番号)				「土木・建築・とび、土工の 「何れかを記入
☑建設業の場合				
建設業許可 <u>大分県</u> ✓大臣[	□知事 <u>(<b>特−20</b>)</u>	<u>○□△×</u> 号(	<b>土木</b> _工事第	(美)
主任技術者(監理技術者)氏名				
□解体工事業の場合				
解体工事業登録知事	号			
技術管理者氏名				
3. 対象建設工事の元請業者から法第12		る説明を受けた年	三月日	元請業者が発注者へ説明

3. (請負契約によらないで目ら施工する場合は記載不要)

書により説明した日を記入

令和○○年□□月△△日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1 建築物に係る新築工事等については別表2 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和○○年□□月△△Ⅰ

別紙のとおり

\_(工事完了予定日) 令和<u>○○年××月□□□</u>

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙<del>を添付すること。</del>) (注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号

工程表と同じ日付を記入

記載例④ ※ガスエ事

### 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

# 分別解体等の計画等

		作物の構造 本工事のみ		□鉄筋コンクリート造 □その他( )							
		事の種類		<ul><li>✓新第</li><li>□電気</li><li>□その</li></ul>		[事 □解f □下水道	体工事 □鉄道	□電話			
	使用する特 (新築・維持	定建設資産・修繕工具		✓コン	てい他( コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 アスファルト・コンクリート □木材						
	ONTOR WES	工作物の		築年数		<u></u> 年		`			
工	作物に関	周辺状況	ı	その他周辺に	.( Lある施設 ✓住宅	) ]学校					
す	る調査の 結果	,		) FI (2-10	□病院	□商業施	]その他(	• -	)		
	714214			-	<b></b> 野との最短距離	3	m				
				その他				工事、交通量	,		
		16- NV 18 ===	-	/	工作物に関する調査の		工事着	手手前に実施	iする措置の内容		
		作業場所	ſ		景所 ☑十分 □不十 Ⅰ ( <b>現況道路上での工事</b> )		道路占月	用許可済、道	路使用許可洛		
す	作物に関 る調査の 果及び工	搬出経路	î	前面道! 通学路	障害物 □有( ) ☑無 前面道路の幅員 約 12 m 通学路 ☑有 □無 その他(現況道路上なので支障なし)						
事実	着手前に 施する措 配り内容	付着物(角	で 資材への 解体・維 工事のみ)	□有 ( □無							
	一の円谷	他法令関 係(解体・	石綿(大気 汚染防止 法•安全衛	□ 有 特定建設資材への不着( □有 □無) □無							
		その他					沿道住 する。	民に工事の内	的容を広報・周知		
工程		工	程		作業内	內容			解体等の方法 本工事のみ)		
ごと	①仮設				仮設工事 ☑ 有 □	無		□手作業 □手作業・機			
の 作	②土工				土工事		□手作業				
業内	③基礎				基礎工事	無	□手作業・機械作業の併用 □手作業				
容及	<ul><li>④本体構</li></ul>	造			本体構造の工事 ✓<	∮ □無	□手作業・機械作業の併用 □手作業				
へび解	⑤本体付				本体付属品の工事		□手作業・機械作業の併用				
体方		/P4 LT						□手作業・機□ □手作業	械作業の併用		
法	⑥その他 )		(		その他の工事 口有	• • •		□手作業・機	械作業の併用		
工事の工程の順序 (解体工事のみ)					<ul><li>□上の工程における①</li><li>□その他(</li><li>その他の場合の理由(</li></ul>	$\rightarrow$ (2) $\rightarrow$ (3) $\rightarrow$	(4)の順月	7	)		
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)					トン						
廃棄			)種類ごとの量 ご建設資材が例		種類	量の見	込み	使用する部 込まれる部	分又は発生が見		
物	る工作物の 及び特定建	部分(新築· 設資材廃棄	維持・修繕工 を物の発生が見	事のみ) 見込まれ	☑コンクリート塊	10	157				
発生見	る工作物の	部分(維持・	修繕•解体工	事のみ)	✓アスファルト・コンクリート塊	10	トン				
見込量				<b>230</b> トン □⑤ □⑥ □ □ □② □③ □ □ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○ □○							
		2 ②土工 ③	基礎 ④本体構	造 ⑤本	体付属品 ⑥その他		1.~				
備る	写										

記載例 (工期変更)

変更届出日を記入 ただし、届出書を提出して7日経過し、既にエ 事に着工している場合は、提出する必要なし。

変更 箇所	令和○○年×□月△□目
	佐伯市長 ●● ●● 殿
	フリカ <sup>*</sup> ナ ヘンコウケンセツ ヘンコウ ゴロウ
	発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏/ (株)変更建設 変更 五郎
	(郵便番号 <b>876</b> -○○○)電話番号 <b>0972</b> - ○○ - ××××
	住所 <b>大分県佐伯市△△-△△</b> (**日 <b>ス ウ ウ ) (** (********************************</b>
	(転居予定先) (郵便番号 <b>876</b> -××××)電話番号 <b>0972</b> - ×× - ○○○○
	住所 <u><b>大分県佐伯市</b>〇〇-〇〇</u>
	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第2項の規定により、下記のとおり変更を届け出ます。
	記   1. 工事の概要
	①工事の名称 <b>○○住宅解体工事</b>
	②工事の場所 <b>大分県佐伯市</b> △△-△△
	③工事の種類及び規模
	☑建築物に係る解体工事 用途 <u>専用住宅</u> 、階数 <u>2</u> 、工事対象床面積の合計 <u>100 m2</u>
	□建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 <u>m2</u>
	□建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの
	用途、階数、請負代金
	┃    □建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 <u>万円</u>
	④請負・自主施工の別: ☑請負 □自主施工
	┃ ┃ 2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)
	3-1001 A (100 to 100 to
П	フリカナ マルバッカイタ4 か194 シロウ ①氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)○×解体 解体 次郎
	(郵便番号 <b>876</b> -××××)電話番号 <b>0972</b> -○○-××××
	②住所_ <b>大分県佐伯市□□-○○</b>
	③許可番号(登録番号)   □建設業の場合
	建設業許可□大臣□知事( - )
	主任技術者(監理技術者)氏名
	☑解体工事業の場合
	解体工事業登録 <u><b>大分県</b></u> 知事 <u>○×△□</u> 号
	技術管理者氏名 <u>大分一郎</u>
	3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)
	令和○○年□□月△△日 
	4. 分別解体等の計画等   ※工期の変更なの   で、新たな工程表の
	建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
	しにより記載すること。
	)5. 工程の概要 変更箇所にチェックを入れ、変更 (工事着手予定日) 令和○○年××月△△日
	(工事有于アルロ) <u> </u>
	(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書に添付した対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真に変更がある場合には、新たな設計図又は写真を添付すること。

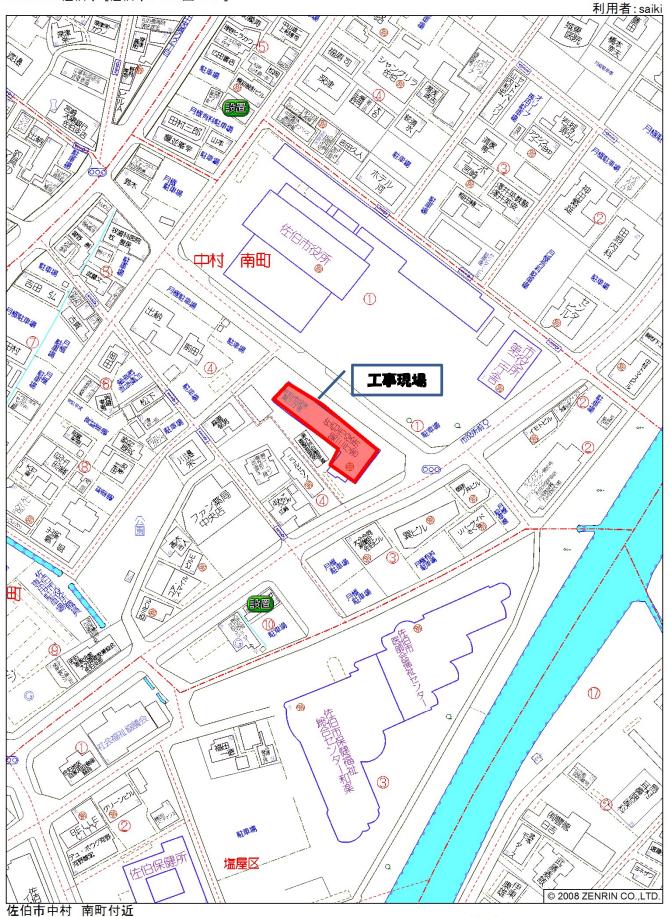
(A4)

771371					百山隼 (廃棄物の発				建築物に	係る解体工事
変更 箇所				分別	解体等		<u> </u>  画等	ጟ ቻ	7-27,2	
	建築	<b>薬物の構造</b>	□ 木 □ 数	、造 共骨造	<ul><li>□鉄骨鉄筋</li><li>□コンクリー</li></ul>			<ul><li>□鉄筋コン:</li><li>□その他(</li></ul>	クリート造 )	
		建築物の状況	築年数 その他(		_ 年、棟数				_ ( )	
	建築物に 関する調 査の結果		周辺にあ	る施設	□住宅 □病院 距離 約		業施設 □その( - <sup>m</sup>	□学校 他( )		)
					する調査の約	吉果	T	事着手前に	 実施する措	 置の内容
		作業場所	作業場所 その他(		)	}				
	7-1-400 Hm 1-7	搬出経路	通学路	□ 有( ぷの幅員 糸 □ 有	) 無 無	_m				
	建築物に関する調査の結果		その他(			)	+			
	及び工事 着手前に	特定建設資材	□無			)	+			
	実施する 措置の内 容	他 石綿(大気汚 法 染防止法·安 全衛生法石	□無 □有 特定建設 □無	 資材への <sup>7</sup>	不着( □ 有	·	)		_	
		関 フロン(フロ ン排出抑 制法)	□有(		エアコン・汽 が使われてい					
		その他								
	ا ا ا	工程 英設備·内装材等		□有 □	i·内装材等( ] 無		<u>容</u> し		□手作業 □手作業・ 併用の場合	学体等の方法 機械作業の併用 で理由( )
	作②屋植業内	えふき材		屋根ふき □ 有 □	材の取り外( ] 無				<ul><li>□ 手作業</li><li>□ 手作業・</li><li>併用の場合</li></ul>	機械作業の併用
	索	長材・上部構造部分	分		上部構造部。] 無	分の取り	壊し		手作業	機械作業の併用
	解 ④基础	<b>*・基礎ぐい</b>		基礎・基础 □ 有 □	<b>巻ぐいの取り</b> ] 無	壊し				機械作業の併用
	方 法 (	) )		その他の		<u>:(1)(2)</u>	<u>~2~4</u>	の順序	□手作業 □手作業・	機械作業の併用
		工事の工程の順序 	Ê	<ul><li>□ その他</li><li>その他の切り</li></ul>	.( 場合の理由(	, 		ルグル原/リン  投資材の事前の〕	) 	)
		に木材が含まれる		日日			草と(よの)建計	没貨材の事間の.	以り分下し	)
		いられた建設資材の			T.VT	トン	B o F	117 9	by a same	
	乗 の量の	ヒ設資材廃棄物の )見込み及びその ミれる建築物の部分	発生が	✓コンクリ	重類  一ト塊		量の見 <b>900</b>	<u>し込み</u> トン	<ul><li>発生が見込</li><li>□① □</li><li>□⑤</li></ul>	<ul><li>込まれる部分(注)</li><li>② □③ □④</li></ul>
	発 生 見 <b>変</b> 見	更箇所にチェックを 正しい数字を記載	<b>差入</b>	□ アスファル ☑建設発	ト・コンクリート塊			トン		
$\overline{}$		、正しい数十を記り 強慈設備・内法材等 ②				其,排, 其,排	100	<u>)</u> トン		

# 現場案内図例

縮尺 1 / 1,500 <u>45m</u>

#### 200802佐伯市 [佐伯市1 113図 E-1]



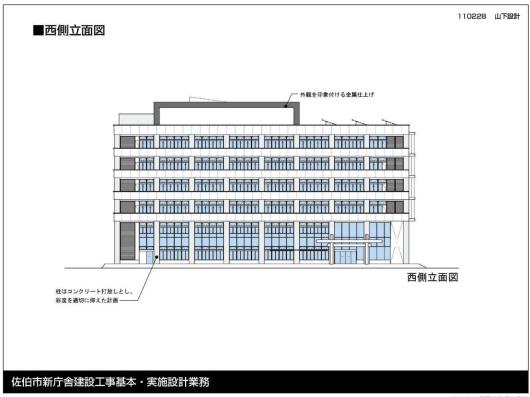
# 設計図例

P. 10/15



2011.3 公開羅針盤掲示資料

P. 11/15



2011.3 公開羅針盤揭示資料

# 外観写真例





工程表記載例

# 〇〇邸解体工事工程表

作業内容	1日目 (12/2)	2日目 (12/3)	3日目 (12/5)	4日目 (12/6)	5日目 (12/7)	6日目 (12/8)	7日目 (12/9)	8日目 (12/10)	9日目 (12/12)	10日目 (12/13)
①養生シート等の設置										
②重機の搬入										
③障害物の除去										
④建具、畳等の撤去										
⑤石膏ボードの手壊し										
⑥手作業による瓦降し										
⑦機械併用の上屋解体										
⑧木材等の積込・搬出										
⑨混廃の積込・搬出										
⑩基礎・土間の解体										
⑪コン塊の積込・搬出										
⑫養生シートの撤去										
③整地•完了										

# 委 任 状

窓口に来る人の名前を記入

私は都合により **代理 委任郎** を代理者と定め、下記の建築物等の工事について、 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条に基づく届出その他の手続きを 委任します。

記

1. エ 事 の 名 称	○○邸解体工事
2. エ 事 の 場 所	佐伯市△△町○丁目□番×号
3. 代理者の住所	大分市○△大字□×○△○番地
(電話番号)	<b>097</b> -○○○-□△×○

令和○○年□□月△△日

住 所 **佐伯市×○大字**△□○○△**×番地**○

 カリガナ
 セコウ
 メシタロウ

 氏名
 施工
 主太郎

発注者の住所・氏名を記入